

高橋留美子先生 画業35周年記念企画 ファンが選んだ名シーンをご紹介 『るーみっくわーんど ベストシーンコンテスト結果発表』

バンダイナムコグループのバンプレストは、『一番くじ るーみっくわーんど～35th Anniversary～』の発売決定を記念し、特設ホームページにて高橋留美子作品の名シーンコンテストの応募を、2013年2月14日(木)～3月31日(日)の期間実施いたしました。各作品ごとに、ファンからの応募が多かった名シーンをご紹介いたします。

■ 『るーみっくわーんど』とは

高橋留美子先生の代表作品『めぞん一刻』『らんま1/2』『境界のRINNE』『うる星やつら』『犬夜叉』などの世界観の総称。

■ 調査概要

【タイトル】 『るーみっくわーんど ベストシーンコンテスト』

【実査期間】 2013年2月14日(木)～3月31日(日)

【募集方法】 一番くじ『るーみっくわーんど ベストシーンコンテスト』特設サイトへ携帯から応募。各作品ごとに名シーンを投票していただきました。

【コンテスト詳細】 <http://1kuji.bpnavi.jp/item/530/>

※ コンテストへの受付は終了しましたが、まだまだ投稿はできます！是非あなたのベストシーンをお寄せください



作品名	ファンが選んだ名シーン／応募者コメント
めぞん一刻 	<p>「響子の元夫・惣一郎の墓前で、五代が惣一郎に『あなたもひっくるめて、響子さんをもらいます』と報告するシーン。偶然同じ場所に来ていた響子は、五代の愛を確信する」</p> <p>【応募者コメント】 やっぱ墓参りのシーンで、惣一郎さんに「あなたもひっくるめて響子さんをもらいます」と報告するところかな。まさに恋愛バイブル！</p>
らんま1/2 	<p>「選ばれた武道家編 乱馬とあかねの押入れのシーン」</p> <p>【応募者コメント】 伝説の道着で、押入れにいた乱馬とあかね。その時のあかねがおずおずして本当なの…？てシーンです!! あのあかねは最強的可愛さです!!?</p>
境界のRINNE 	<p>「キャンディーの効果が切れて、ふたりが会話をするシーン 桜『どこか…行ってた?』 りんね『いや…』」</p> <p>【応募者コメント】 11巻第3話『りんねはどこに?』で、りんねと桜ちゃんのやり取りが私のベストシーンです。転んだ桜ちゃんが「どこか…行ってた?」とりんねに問うシーン、この時の桜ちゃんの表情がなんだか泣きそうな顔に見えて…とても印象的です。それに対してのりんねの表情とモノローグも素敵でした。なかなか進展しない二人ですけど、お互いにお互いを必要としていることがよく分かるこのシーンが、二人らしくて大好きです^^</p>

作品名	ファンが選んだ名シーン／応募者コメント
<p>うる星やつら</p> 	<p>「あたるから“好き”という言葉を知りたいラムと、意地を張って言葉にできないあたるの葛藤が錯綜するシーン」</p> <p>【応募者コメント】 好きな話たくさんあるけど、最終回 泣けました！ あたるがラムちゃんを追いかけてる時に思う言葉が好きです。 『ラムの・・・バカが!!こんな状況で、好きだといったら、本当かウソかわからんだろうが!!』 やっぱ好きなんだな！て改めて思うシーンでした！</p>
<p>犬夜叉</p> 	<p>「犬夜叉の気持ちを理解したうえで、かごめが『(犬夜叉の)ずっとそばにいる』と決意したシーン」</p> <p>【応募者コメント】 犬夜叉18巻の第8話「かごめの心」がマイベストシーンです！ 7話でかごめが犬夜叉のことが好きだったのだと自覚するところも大好きなのですが、やはりこの8話を読むと、かごめの包み込むような優しさに心を打たれ、こんなかごめがいたからこそ犬夜叉が変わることができたのだなあとな納得してしまいます。 とても心があたたかくなるお話です。</p>
<p>1ポンドの福音</p> 	<p>「主人公の畑中耕作が、シスターをナンパするシーン 『ぼくさー 実はボクサー』」</p> <p>【応募者コメント】 シスターの水着姿がとても可愛かったです□シスターと気付かず「僕さ～、実はボクサー」とナンパしたり□キョトンとしてのシスターも可愛かった。</p>
<p>人魚の傷</p> 	<p>「人魚の肉を食し死ぬことのできない湧太と、死ぬ間際の苗とのシーン。 『苗さん 生きることも 死ぬことも 一緒にしてやれなかった』」</p> <p>【応募者コメント】 約束の明日の最後のシーンです。「苗さんは悪い夢をみていただけだが、お前のやったことは夢じゃない」と言われた、おじいさんの顔が忘れられません。</p>
<p>高橋留美子劇場</p> 	<p>「隠してるペンギンを夜中にこっそり遊ばせる、星空のシーン」</p> <p>【応募者コメント】 「Pの悲劇」で無邪気なペンギンと必死にかくまうお母さんが素敵です☆</p>

『一番くじ るーみっくわーど～35th Anniversary～』とは

バンダイナムコグループのバンプレストは、コンビニエンスストアを中心に人気を博している“ハズレなしのキャラクターくじ”「一番くじ」の最新作『一番くじ るーみっくわーど～35th Anniversary～』（1回500円/税込）を、4月下旬より書店、TSUTAYAなど（お取り扱いのない店舗、発売時期の異なる店舗もございます）で展開します。

高橋留美子作品の世界観を総称する『るーみっくわーど』を題材に、6等級全16種 + ラストワン賞の商品の中から必ずいずれかが当たる“ハズレなしのキャラクターくじ”です。

『うる星やつら』、『めぞん一刻』、『らんま1/2』、『犬夜叉』、『境界のRINNE』、『人魚シリーズ』、『高橋留美子劇場』などの代表作から、人気キャラクターたちが大集合。

世界観満載の“一番くじ”限定オリジナルビジュアルボードを始め、高橋先生から各作品へオリジナルメッセージが付いたクリアファイルコレクション、「テンちゃん」、「玄馬」のぬいぐるみやストラップ、ハンドタオルなど高橋留美子画業35周年記念として実現した充実のラインナップです。

【商品例】

●A賞 35周年記念ビジュアルボード(全1種)



●B賞 テンちゃんぬいぐるみ(全1種)



●C賞 玄馬ぬいぐるみ(全1種)



●D賞 ストラップ(全2種)



●F賞 アニバーサリー クリアファイルコレクション(全8種)



●E賞 ハンドタオル(全3種)



【A4クリアファイル + ポストカード】

●ラストワン賞 Pちゃんぬいぐるみ



●ダブルチャンスキャンペーン PちゃんBIGぬいぐるみ

